

【目的】
持続インスリン静脈内注入(CVII)や低血糖に関する知識を深め、低血糖時の対応を理解する。

【目標】

1. 持続インスリン静脈内注入に関連した知識を習得できる。
2. 低血糖時の観察ができ、模擬患者の適切な対処ができる。
3. 先輩看護師や医師への報告・連絡・相談ができる。
4. インスリン療法中の患者の安全な対応を具体的に述べるができる。

2024年 7月3日、8日、10日、22日、30日開催

事前課題として、
インスリン療法中の低血糖対応や
持続インスリン静脈内注入に関連した
安全な対応について知識を深めました

1 講義

事前課題のポイントをしぼり、入院中の血糖管理目標や低血糖時の観察・対応、持続インスリン静脈内注入について振り返りました。

入院中の
目標血糖値は
いくつだったかな？



入院中の血糖管理目標

血糖値 80～180 mg/dL を目標とする。

インスリン、SU剤、グリッド薬といった
低血糖リスクの高い薬物療法がある場合は、
血糖値 140～180 mg/dL を目標とする。



低血糖症状は
「は・む・ふ・へ・ほ」
で覚えましょう

講師

糖尿病看護認定看護師
糖尿病診療支援センター
山本広美 副看護師長

2 演習

持続インスリン静脈内注入中の患者対応について
3つのシナリオに沿って演習を行い、対応を考えました。

シナリオ① 標準的な低血糖患者の対応



インスリン注射指示を確認して
インスリンを停止します。



アラームが鳴ってるよぉ



インスリンを停止するときは、
停止ボタンを押すだけでなく、
電源OFF、三方活栓OFF
も忘れずに！

もっとよくするためには…

- ・他の低血糖症状を観察する。
- ・インスリンを停止する(確実に止める)。
- ・50%ブドウ糖20mLの準備を依頼する。

救急カートには
50%ブドウ糖と
5%ブドウ糖とあるよ。
間違えないようにね！

retry

シナリオ② 重症低血糖患者の対応



さっきより具合悪そう…
え…

50%ブドウ糖の準備だよね！

意識もうろうとしてたよね。
どうすればよかったんだろう…

もっとよくするためには…

- ・点滴等の接続部を確認する。
- ・患者に触って観察する。
- ・報告時に「至急です」と伝える。

至急

相手にわかりやすく
ISBARCで伝えよう！
ポケットマニュアルP.22を
参考にしよう

retry

シナリオ③ 無自覚低血糖の患者対応



あれ？元気だな…
血糖値53mg/dLって
合ってる!?

同じ53mg/dLなのに
症状なかったよね。

あ！これって
無自覚低血糖!?

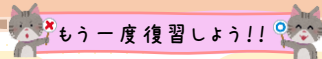
どうもない！この点滴は手術前
のインスリンの代わりやろ？
止めたらいかんっやない!?

患者さんの不安に寄り添い、
安全な対策ができるよう
声をかけることも大切ですな

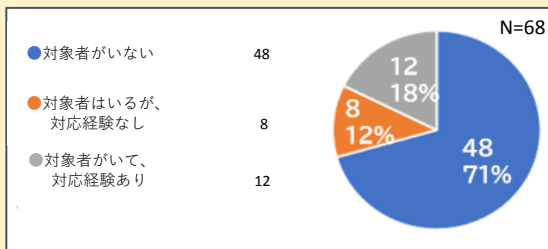
もっとよくするためには…

- ・血糖値を再検査する。
- ・低血糖時にインスリン注入を続けると
重症低血糖等に繋がるリスクを説明する。
- ・柵をあげる等の安全対策をする。

研修後アンケート&確認テスト



自部署で持続インスリン静脈内注入中の患者を対応(観察・ケア含む)したことがありますか。

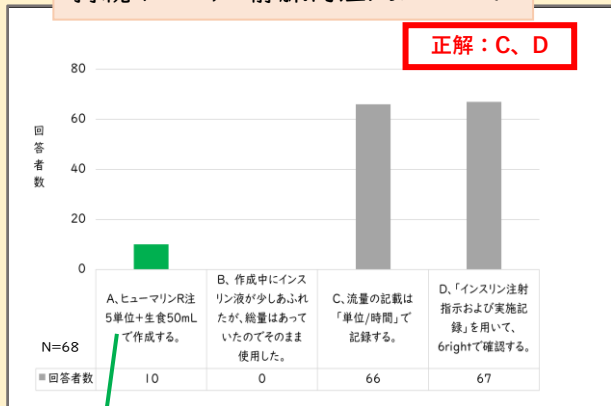


自部署で持続インスリン静脈内注入の注射液を作成したことがありますか。



持続インスリン静脈内注入について

正解：C、D



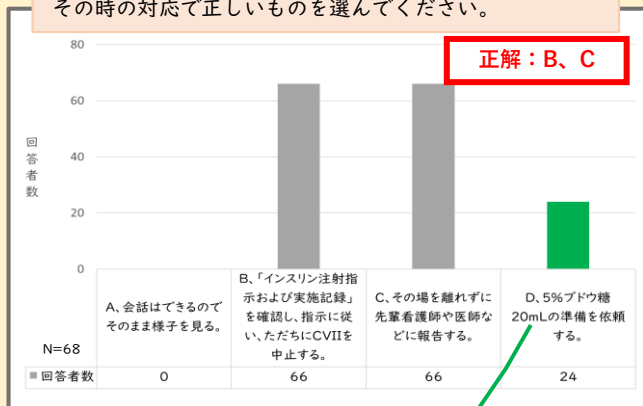
(正) ヒューマリンR注50単位+生食50mL

不正解のAを選択した10名全員が「自部署でCVIIの注射液を作成したことがない」と回答していました。単位は正確に覚えましょう！またヒューマリンR注の吸引は、インスリン専用注射器を必ず使用しましょう。

シナリオ①の振り返り

血糖値が53mg/dL、空腹感がありますが、会話はできます。その時の対応で正しいものを選んでください。

正解：B、C



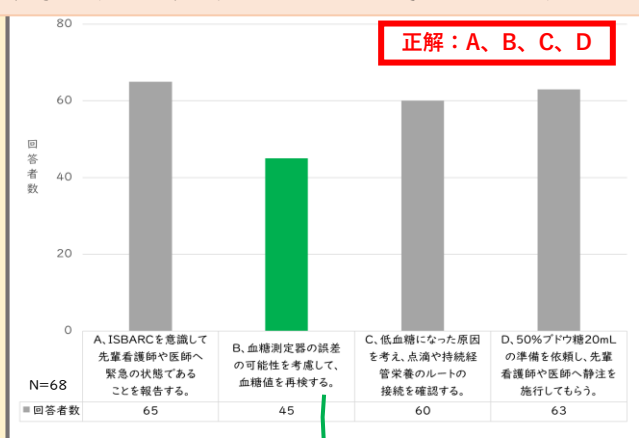
(正) 50%ブドウ糖 20mL

「5%ブドウ糖20mLの準備」を選択している新人看護師が24名いました。低血糖時のブドウ糖は量や濃度を間違えると患者さんの命に直結します。現場では落ち着いて正確に準備・対応しましょう。

シナリオ②の振り返り

血糖値が53mg/dL、臥床したまま反応が鈍く、低血糖が疑わしい状態です。その時の対応で正しいものを選んでください。

正解：A、B、C、D

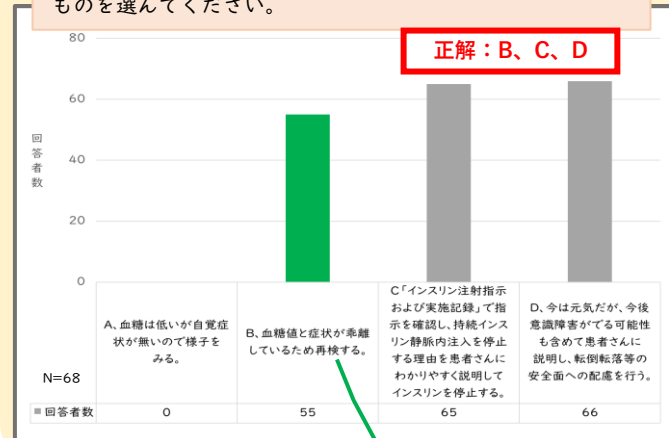


他の疾患との鑑別が必要な場合もあります。アセスメントをするためには正確なデータが必要です。

シナリオ③の振り返り

血糖値が53mg/dL、元気で会話も可能です。あなたは低血糖を疑い持続インスリンを停止しようとしたところ、患者さんが納得しない素振りをみせました。そのときの対応で正しいものを選んでください。

正解：B、C、D



血糖測定器の不具合があった可能性を考慮して血糖値を再検査することも大切です。インスリン療法中は低血糖のリスクが常に潜んでいることを認識し、低血糖になった原因を考えてみましょう。

参加者の声(一部抜粋)

- CVII中の患者さんをみたことがなかったので、今後受け持ったときに観察や対応できる自信に繋がりました。
- 無自覚低血糖の場合は、気づかない間に重症化する場合もあり、環境整備などの安全面への対応をすることが大切であることを学びました。
- 緊急時に正確にわかりやすく相手に伝えること、その場を離れずに落ち着いて対応できるようになりたいです。



部署のみなさまへ

今回の研修では、持続インスリン静脈内注入中の低血糖時の対応は、インスリンの停止を最優先で行うよう説明しています。持続インスリン静脈内注射の作成手順やその患者対応をしたことがない新人看護師がほとんどです。インスリン療法中の患者対応をする機会があれば、留意点など部署でも継続してご指導をよろしくお願いします。